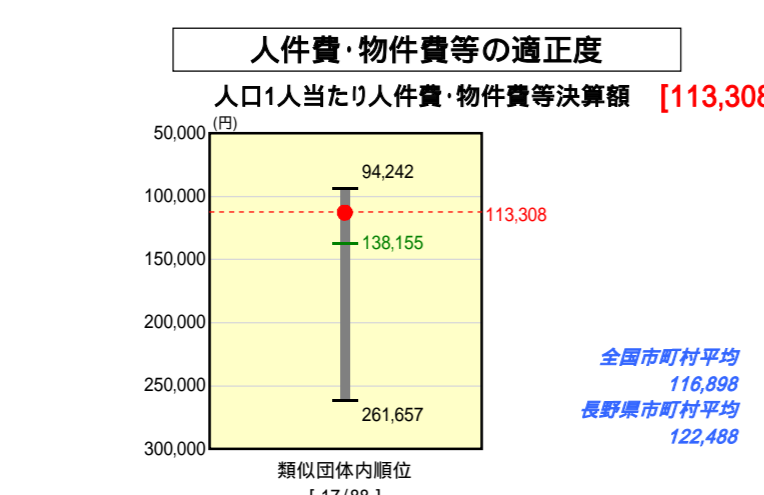
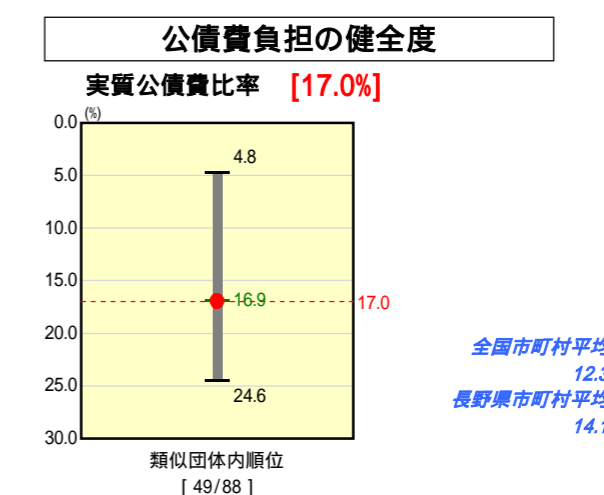
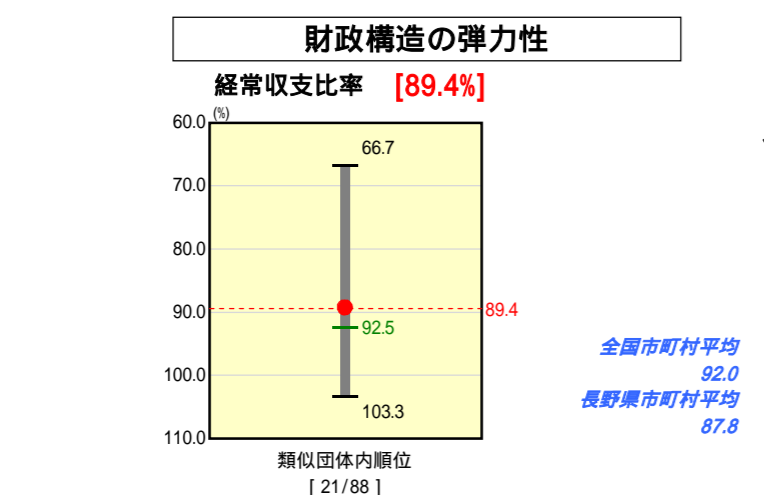
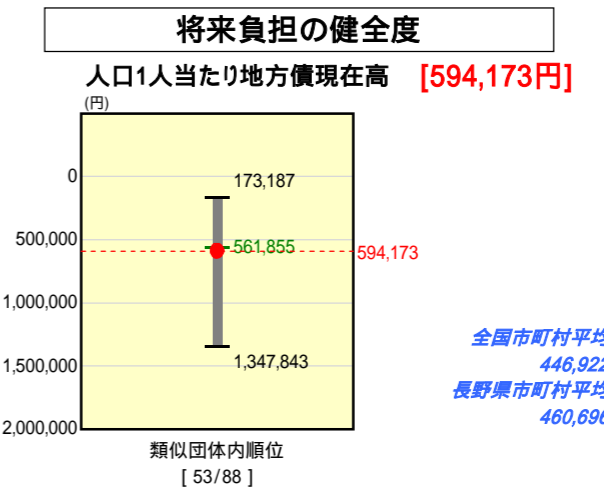
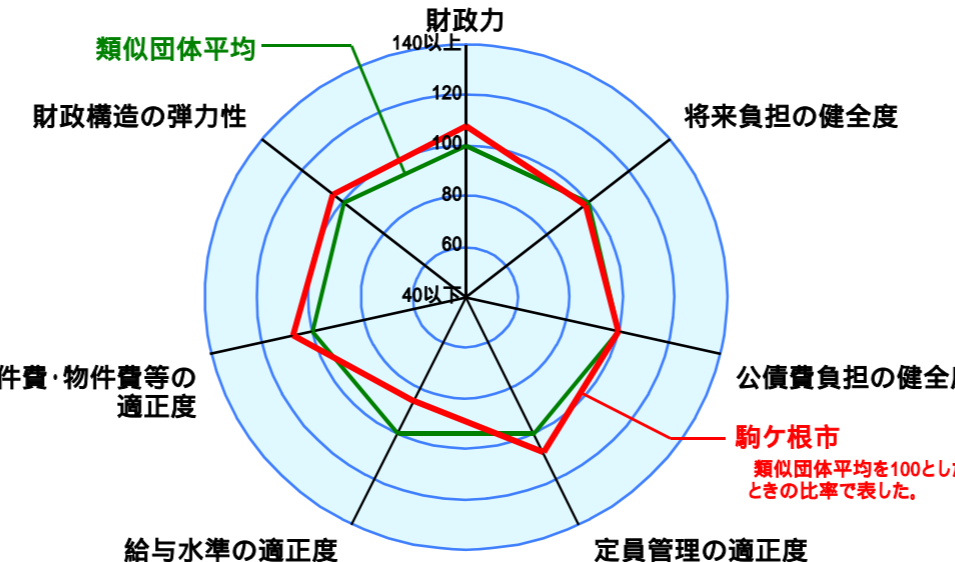
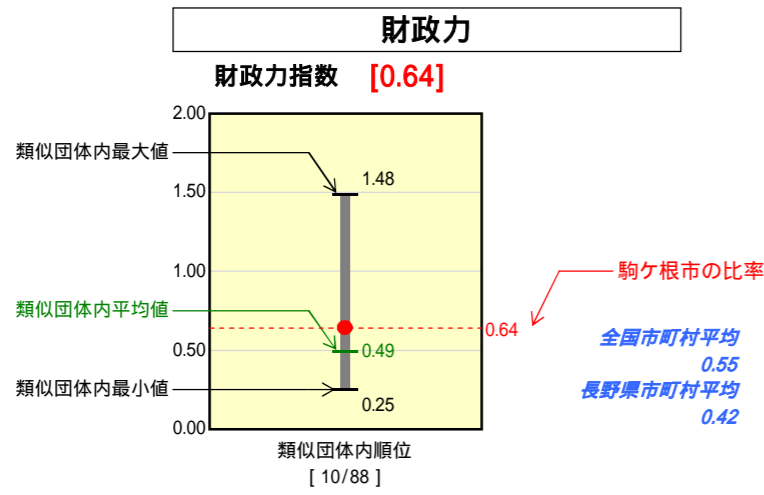


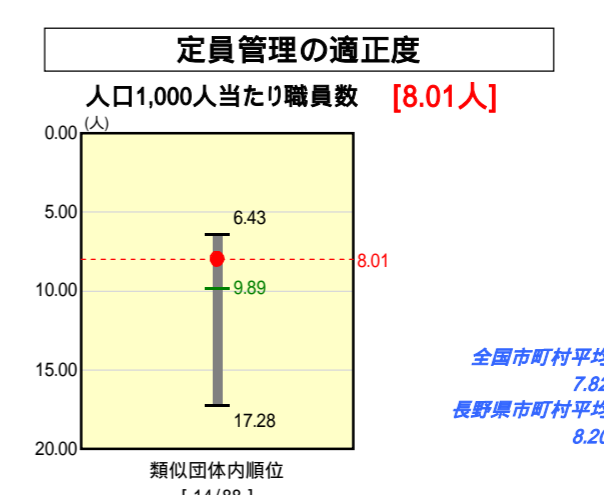
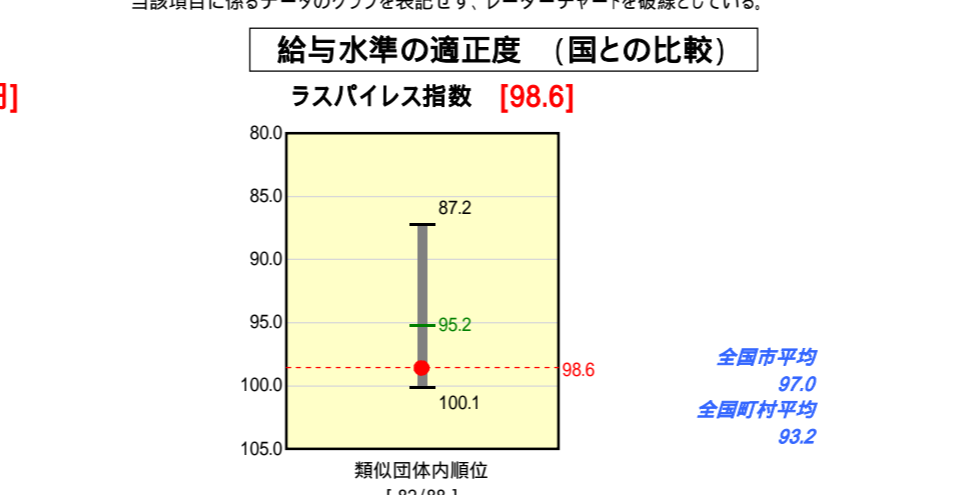
市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

長野県 駒ヶ根市

人口	34,203 人(H20.3.31現在)
面積	165.92 km ²
歳入総額	14,647,186 千円
歳出総額	14,381,802 千円
実質収支	248,760 千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄	
財政力指数	製造業の事業所が多いことや、積極的な企業誘致の効果等により、類似団体平均を上回る 税収があり0.64となっている。
経常収支比率	下水道事業にかかる繰出金の増加等により数値が上昇したが、集中改革プランによる経常 経費の抑制などにより、類似団体平均を下回る89.4%となっている。 今後もさらなる歳入確保や集中改革プランの着実な実行により数値の抑制につとめる。
人口1人当たり人件費・物件費等決算額	集中改革プランにより人件費物件費等の経常経費の削減に取り組んでおり、類似団体平均を 下回る113,308円となっている。今後も計画を着実に実行することにより数値の抑制につとめる。
ラスパイレス指数	旧来からの給与体系により類似団体平均を上回る98.6となっている。年功的な給与上昇を抑 制し、職務・職責に応じた給与構造へ転換をはかるため昇給、昇格基準の見直し等を行い数値の 引き下げを図る。
人口1人当たり 地方債現在高	平成11年度から継続の土地区画整理事業等により、類似団体平均を若干上回っている が、新規発行の抑制により前年度より約1万3千円の減少となった。平成21年度以降 も引き続き単年度で1人当たり1万円以上の減少を図る。
実質公債費比率	普通建設事業費に係る起債の償還等に伴い上昇し、類似団体平均を若干上回っている。 土地区画整理事業等による起債償還により平成23年度頃までは上昇傾向となる見込で であるが、新規発行の抑制等により数値の低下を図る。
人口1,000人 当たり職員数	過去からの新規採用抑制策により類似団体平均を下回っている。人員削減5ヶ年計画を 実行しており、平成16年度からの5ヶ年で10%の職員数削減を図る。